

SCHEDULE スケジュール

※栗野中学校は学校施設のため平日のみの開場、また14:00までとなります。
● 和太鼓ゲリラライブがあります。 ● マルシェの日

	11/5(日)	11/6(月)	11/7~10(火~金)	11/11(土)	11/12(日)	11/13(月)	11/14~17(火~金)	11/18(土)
栗野中学校		鑑賞授業 (非公開)	○				○	
旧栗野中学校	オープニング アートステージ ワークショップ		○	●	●		○	○
常楽寺	○		○	○	○		○	○
医王寺	★奈佐原文楽 上演		○	●	アートステージ		○	●
嵯峨	○		○	●	○		○	★ケーナ(Ren) 演奏

● 11/5(日) 旧栗野中学校

オープニング

■ 開会式 / 開始 9:00

展示作家をはじめ、今回のフェスティバルに関わる人達が一同に会します。

アートステージ

■ InTempo 弦楽器 / 開始 9:40

■ yoruca 和太鼓 / 開始 10:15

アートワークショップ

■ 和太鼓

講師 ————— yoruca

■ 色を見つける
フレームワーク

講師 — 保坂朱音、手島まゆ子

第1部 / 開始 11:00

第2部 / 開始 13:30

参加費 500円

ワークショップの申し込みは

右のQRコードよりお願いします。



公開制作

「道祖神のコマ撮りアニメーションづくり」講師 堤一彦
作家によるレクチャーの下、栗野中学生がアニメーション制作を行います。

● 11/12(日) 医王寺

■ 演劇 さとうゆきこ+α

第1部 / 開始 11:00

第2部 / 開始 14:00

★ 同時開催

11/5は医王寺にて15:00より
奈佐原文楽の上演、
11/18は嵯峨にて10:30より
ケーナの演奏も行われます。
是非ご覧ください。

マルシェ

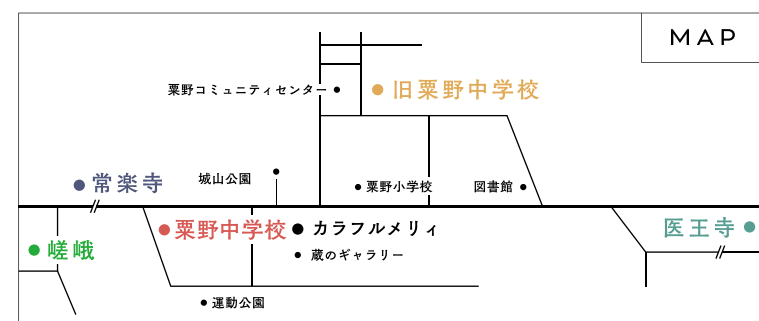
各日 11:00 - 15:00

会場にてキッチンカー等の軽
食の販売を行います。日時に
ついては、スケジュール表をご
覧ください。

販売

会場受付にて、ローズクッ
キー、湯太郎まんじゅう、つ
つゆマドレーヌ等の販売を行
います。

ACCESS 交通案内



今年も、空き家を活用した「カラフルメリイ」をお休み処として開設します。

併設の蔵のギャラリーで絵画や彫刻等の作品を販売いたします。

11月5日→18日(月曜休) 栃木県鹿沼市口栗野 913

【駐車場】敷地内の駐車場をご利用ください。満車の場合は、向かい側の
駐車場と城山公園の駐車場をご利用ください。



栗野中学校 awano junior high school

11月7日→17日(土日月曜休) 10:00-14:00

栃木県鹿沼市口栗野 1160 【駐車場】西門より入り、体育館駐車場

旧栗野中学校 old awano junior high school

11月5日→18日(月曜休) 10:00-16:00

栃木県鹿沼市口栗野 1812 【駐車場】校舎前の校庭(西側)

常楽寺 joraku temple

11月5日→18日(月曜休) 10:00-16:00

栃木県鹿沼市下粕尾 949 【駐車場】専用駐車場有

医王寺 iou temple

11月5日→18日(月曜休) 10:00-16:00

栃木県鹿沼市北半田 1250 【駐車場】専用駐車場有

嵯峨(手打ちそば処 嵯峨庭園) saga

11月5日→18日(月曜休) 10:00-16:00

栃木県鹿沼市上永野 261-4 【駐車場】専用駐車場有

【特別協賛】株式会社ナカニシ

【協賛】栗野建設(株) / 市川自動車 / 医王寺 / 一本杉農園 / 飯原産科医院 / 小菅戸廣 / 金子医院 / (株)大川勝平商店 / (株)オオモリ / (株)大塚カラー
(株)黒子松屋 / (株)サンユー / (株)THK Clean Tech / (株)農業生産法人ワタナベ / (株)牧野 / (株)横根交通 / 幸飯店 / 常楽寺 / 末広製菓
清波の郷かすお / 田中造形教室 / 大正光学 / 中央工機 / 手打ちそば処 嵯峨 / 寺内工務店 / 峠の味ところ 大越路 / 日本料理 西むら / 花農場あわの
(有)小堀菓子店 / (有)小林製作所 / (有)斎藤書店 / (有)高見林業 / (有)博見書店 / (有)松屋旅館 / (有)森田商会

AWANO ART FESTIVAL 2023



あわの夢咲く
アートフェスティバル
二〇二三

第 6 回

【会場】旧栗野中学校・栗野中学校・常楽寺・医王寺・嵯峨

【開館時間】10:00-16:00(栗野中学校のみ14:00まで) 【全会場共通チケット】1,000円(中学生以下無料)

【主催】花と芸術の街・あわの実行委員会 【後援】鹿沼市 / 鹿沼市教育委員会 / 栃木県文化協会 / 栗野商工会 / 下野新聞社 / 生活応援情報マガジン トチゲ
【問合せ】花と芸術の街・あわの実行委員会 事務局 長 田中茂 mail:kazenokamisama@icloud.com



AWANOART FESTIVAL

十一月五日(日)ー十八日(土) (月曜休・会場によって会期が異なります)

ARTISTS

展示作家



こぬま ともやす
小沼 智靖 展示 | 旧栗野中学校

1992 東京芸術大学大学院油画専攻修了
以後、画家として活動
1999年頃より本格的に彫刻作品
(主に漆で仕上げた木の家具・木の器)を発表
2016年に獅子頭の制作をきっかけに
和太鼓組曲「神楽獅子」の創作に取り組む
国内外で個展、グループ展、受賞等多数

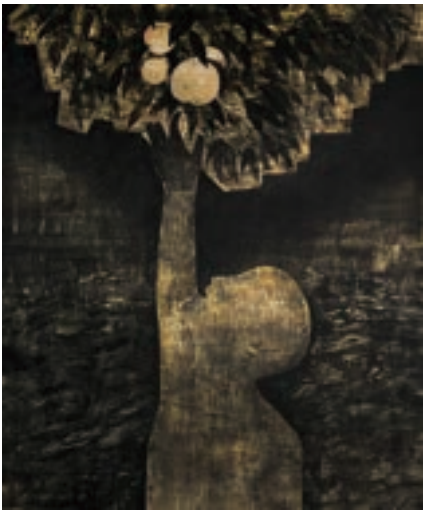
風倒木や伐採された樹木、立ち枯れた樹木等
の中にすかに残っている「記憶の象(カタチ)」を彫る
活動をしています。



みやもと あきこ
宮本 明子 展示 | 旧栗野中学校

栃木県宇都宮市出身
スペインバルセロナにてグループ展2回
アメリカニューヨークにてグループ展1回、他多数
ギャラリーインザブルー、宇都宮PARCOにて個展
栃木県女流美術家協会
宇都宮文星女子高等学校勤務

洋画ではシュールレアリスムの世界ですが、最近では和紙の絞り染めで作品を制作しています。



うめざわ まれと
梅澤 希人 展示 | 旧栗野中学校

1984 国展出品、93年・94年新人賞受賞、
01年国画会会員推薦
1993 風の芸術展—ビエンナーレ—まぐらざき大賞受賞
1994 安井賞展出品、CAF出品
1996 昭和会展出品、97年・01年にも出品
2021〜個の地平展出品(高島屋/東京日本橋・大阪・名古屋・京都)
元鹿沼東高等学校長 現在 国画会会員、
さくら清修高等学校再任用教諭

画面の中にたえず動物を描いています。それは象であったり、馬であったり、鳥であったり、犬であったり、人間であったりしますが、実はそれらはすべて私で、その姿を借りて私を表現しているのかもしれない。



たけした かつお
竹下 勝雄 展示 | 栗野中学校

1991 東京藝術大学大学院美術研究科油画専攻修了
2002 第20回上野の森美術館絵画大賞展大賞受賞
2009 個展 在ベルギー-日本国大使館
(朝日新聞文化財団助成)
2011 文化庁在外派遣員として滞欧
2015 第22回大田原市街かど美術館企画個展
現在 独立美術協会会員、都留文科大学教授

私の絵には画面を形づくる素材の物質性が目に留まりやすい特徴がある。幾層にも重ねたり、破るといった素材との対話から、遠い幼い頃の記憶の断片や匂い、手触り、音の響きといった懐かしい光景が皮膚感覚とともに蘇ってくる。



かたせ きいちろう
片瀬 起一郎 展示 | 栗野中学校

1980 大阪芸術大学卒業
2008 第62回二紀展 損保ジャパン美術財団 奨励賞
2014 第68回二紀展 U氏賞
2017 第71回二紀展 宮本賞
現在 二紀会委員 日本美術家連盟会員

近年は、騎馬像を制作しています。人と馬をモチーフにしたストーリーは世界中にあり、動物との愛情物語、又は戦いの象徴物語、いづれにしても心を惹きつけるものばかりです。その時の制作で騎馬像のイメージを変えて、魅力的な造形を試みています。



ふじさわ めぐみ
藤沢 恵 展示 | 常楽寺

2022 第29回UBEビエンナーレ 柳原義達賞
(UBEビエンナーレ彫刻の丘/山口)
2022 第10回あさごアートコンペティション 入選
(あさご芸術の森美術館/兵庫)
2021 池袋アートギャザリング公募IAG AWARDS
2021 入選 (東京芸術劇場/池袋)
2019〜二科会彫刻部会員
2009 中之条ビエンナーレ(中之条町/群馬)

私は真逆の性質を持つ石と金属を用いて、「事象の汀渚」をテーマに制作活動をしています。未だ名前を持たない何ものでもない何かを生むため、私たちは事象の境界を融かさなくては いけません。



たぐち てるひこ
田口 輝彦 展示 | 旧栗野中学校

1962 宮崎県生まれ
東京造形大学美術科具象絵画専攻
飯能技術専門学校木工科修了
2003〜阿佐ヶ谷ギャラリーOPPO、谷中ギャラリー猫町
等で個展、グループ展多数 かがわ山なみ芸術祭
アートエコまんのう
どこかでおあいしましたね 展 等参加

ここ数年、私は原点回帰とでもいふべきフェーズに入り、あらためて「人間」をモチーフとした作品づくりにと取り組んでいます。今回、旧栗野中という素晴らしい展示会場を得て、「アイコン」「玩具」「がらくた」といった要素がいっそう輝くのではないかと期待しております。



たなか しげる
田中 茂 展示 | 嵯峨

1959 栃木県生まれ
1990 栃木県芸術祭賞
2006 第60回二紀展損保ジャパン美術財団奨励賞
2015 栃木県文化奨励賞
2022 第75回二紀展記念大賞
現在 一般社団法人二紀会監事
栃木県彫刻造形協会参与、日本陶彫会会員

狸は人を化かすという。その姿を創造したら楽しい。何に化けるのか。そこには、かたたちが生まれ、かたたちは感情を揺り動かし、規制概念に穴をあける。完全に化けてしまうなんてつまらない。化けそこなうところに考えの深みがありそうです。



あきは まゆこ
秋葉 麻由子 展示 | 医王寺

1995 栃木県宇都宮市生まれ
2018 一般財団法人 守谷英会 修学奨励賞 受賞
2019 武蔵野美術大学大学院
造形研究科美術専攻日本画コース 修了
2023 ART FAIR TOKYO 2023 出品
レスポワール展 銀座スルガ美術館個展『ハッピーエンド』
(日本美術家連盟 美術家のための支援事業 支援2022者採択)
現在 武蔵野美術大学 日本画学科研究室 助教

私は今、日常の景色をテーマに制作をしています。いつもそこにある生活の中から自分の心が動いた現場をそのまま切り抜いて絵にしています。私はなるべくシンプルな表現をすることでモチーフとなる対象の存在を見る人へダイレクトに感じてもらいたいと思っています。今回展示させていただいている全ての作品が、普段の何気ない日々の中に落ちているささやかな幸せを描きたいと思い制作をしました。何気ない日々の記録でもありますので、皆様には気楽に見て頂けますと幸いです。



ほさか あかね
保坂 朱音 展示 | 嵯峨

1997 鹿沼市生まれ
2021 東京藝術大学美術学部工芸科陶芸専攻卒業
2023 東京藝術大学 美術研究科
芸術学専攻 美術教育 修了
2023 鹿沼版地域おこし協力隊 着任
現在 陶芸制作の傍ら、県内外で
アートワークショップを実施している。

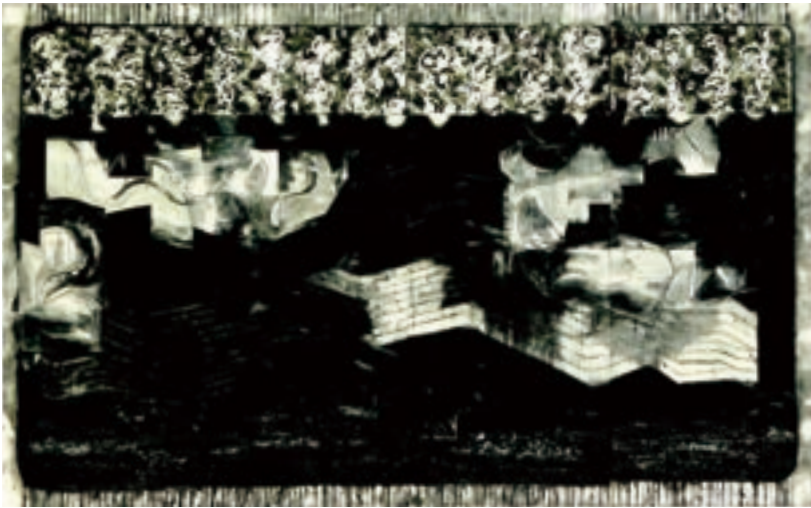
工芸という分野を軸に、人に使ってもらうことを意識し制作しています。せっかくなら、楽しく使ってもらいたい。という思いで日々制作やワークショップの活動をしています。最近では楽器シリーズを制作していますが、今回はおじさんシリーズを展示させて頂くことになりました。会場内には沢山の「おじさん」が隠れています。様々な場所に隠れてる「おじさん」を探してみてください。



わたなべ
渡辺 ふく 展示 | 医王寺

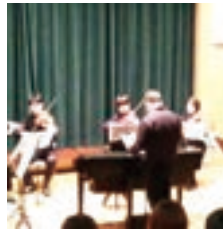
2002 二紀会初入選(以後毎年)
2007 LEDECAGONE バリ展
2015 第12回春季二紀展優賞
2021 第74回二紀展 宮永賞
2022 第75回二紀展記念賞
現在 二紀会準会員 栃木県新作家集団
栃木県美術家協会理事

自然界の木や草花、虫などをモチーフとし、それぞれの生命力や神秘性、そして躍動感などを表現しようと日々作品と格闘しています。年の初めには毎年屋久島に出掛けています。3日間程度、森の中を歩いてきます。独特な雰囲気をもつ山中は自分だけの別世界を体感し、木々の放つ生気を感じ取る事ができます。作品を作り続ける為の私のルーティンでしょうか。



PERFORMANCES

演奏 / 演劇



In Tempo (インテンポ) アートステージ

鹿沼市を拠点に活動している、弦楽アンサンブルグループ。鹿沼市国際交流協会の講座「英語で音楽を楽しもう!」で、チェロ奏者・フェルナンド・バルガス氏により結成された。より高い演奏レベルを目指し、音楽を追求するメンバーが集まっている。5月には、4年ぶりに来日したノースダコタ大学「レッド・レヴァー・トリオ」とのコラボコンサートを開催。



さとう ゆきこ + α アートステージ

佐藤那美、たかはらさくらと共に演劇を上演します。今テーマとしているのは《過去》と《不在》です。過去にも今にもある田んぼとみどりの匂いを思い出しながら、地方のひとつの様相を描ければと思います。



yoluca アートステージ

小沼智靖プロデュースによる太鼓舞踏パフォーマンスを含めた空間表現のアート活動。創作和太鼓組曲「神楽獅子」・「即興神楽」を演奏します。自然界の調和をテーマにした新しい神楽で、太鼓のリズムと共に、獅子や物の怪、そして神様たちが織りなす世界を表現します。(演奏中に出てくる獅子やお面は、小沼智靖が創作したものです。)



- | | | |
|----|----|---|
| 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | |
- 1/田口輝彦「希望の子」2/秋葉麻由子「もも」
3/保坂朱音「陶楽器シリーズ」
4/梅澤希人「Uがのりたかった舟」
5/田中茂「風の小神」6/渡辺ふく「深想」
7/片瀬 起一郎「風をはらむ」8/宮本明子「無題」
9/竹下勝雄「水滴石穿」10/藤沢恵「Plants」
11/小沼智靖「麒麟」